

# 旧本田家住宅だより

Vol. 3 2022.4



## 見学会が開催されました！

3月に市内の小学生を対象に旧本田家住宅の解体工事現場見学会を開催しました。クイズを交えながら建築工事や本田家旧蔵資料についてのスライドを使って、文化財の保護や活用についてお話ししました。

また、生徒の皆さんは興味深そうに伝統構法の木組み模型や実際に工事に使われている道具を体験したり、昭和中頃のレジスターや江戸時代の袴（かみしも）などの本田家旧蔵資料を見学しました。戦前に使われていた教科書を実際に手に取り読んでみると、自分たちの使っているものとは全然違うことに驚いている様子でした。



レジスター



木組み



戦前の教科書



本田家旧蔵資料や木組み模型の見学の様子

その後、隣接しているちびっ子広場から本田家の屋敷林内にある、貴重な植生について紹介し、旧本田家住宅解体復元工事で今後どのように文化財の修理をしていくかということについて、説明しました。

見学会の感想として、旧本田家住宅の復元が楽しみという声もいただきました。復元後の旧本田家住宅をみて、解体前の様子を思い出してくれたら嬉しいです。



旧本田家住宅解体現場や屋敷林の見学の様子

## 旧本田家住宅の草花

旧本田家住宅の敷地には四季折々の草花が咲き誇ります。江戸期には菊見の会が催されるなど、園芸栽培や作庭が熱心に行われてきました。特に明治から昭和にかけて、14代石庵や15代谷庵は朝顔やサツキの栽培に強い関心を寄せていたことから、色鮮やかに咲き誇る様子が写真に残されています。昭和7年の甲州街道拡幅前は、南庭が現在より広く、池や東屋も造られていました。

実生のスミレや、カントウタンポポなどの珍しいものや、本田家の医者としての来歴を示すような漢方の材料になるものも植えられています。庭の植生に注目するのもおもしろいかもしれません。



甲州街道拡幅前の南庭



屋敷に鉢が並んだ様子